

新しい風と出会う

ヒューマン・ネットワーク仙台

Human Network Sendai

発行 / 一般社団法人ヒューマン・ネットワーク仙台
〒980-0812
仙台市青葉区片平 1-1-3-405
FAX 022-797-2306
E-mail hensyu@human-sendai.net(編集部)



▲ますます元気に映画製作中の浜野監督

『百合祭』シネマ&トーク

アクティブシニアよ！再起動の時代！

ビジネスを始めたい！起業のヒントになる異業種異業交流がしたいとお考えの皆さん！ヒューマン・ネットワーク仙台よりアクティブ・シニアの生き方を問いかける第一弾イベントをご紹介します。

仙台市の調べによると、仙台市の65歳以上の人口は昨年10月に20%を突破しました。高齢者の一人住まいが増える中、隣近所との付き合いも減り、病気になる悪の場合も増えつつあるというケースもたびたび報道されています。

ヒューマン・ネットワーク仙台ではこれからのアクティブシニアの生き方やビジネスそして住まい方が地域コミュニティと

どういった「共存の可能性」があるかをシリーズで取り上げていきます。第一弾は人間にとって「性意識」が生きていく力であるという強力なコンセプトに、これからの共同住宅(コーポラティブハウス)のあり方も問いかける映画『百合祭』の上映会です。

当日は監督の浜野佐知さんも仙台に駆けつけてアクティブシニアの皆さんへの応援メッセージを発信します。

浜野監督 応援メッセージ

仙台の皆さま、こんにちは。

『百合祭』の監督の浜野佐知です。

この度仙台で『百合祭』を上映していただけたこと本当にうれしく思っています。

『百合祭』が描いているのは高齢者の恋愛です。人は枯れない。男も女もいくつになっても性を楽しむ権利があり、歳を取ったからこそ選択できるセックスの自由がある。これが私がこの作品で描きたかったテーマです。

『百合祭』を製作したのは2001年でした。しかし、13年前の日本はまだまだ「高齢者の恋愛」に目をむけることはなく、それはタブーの領域でした。

「ババアのセックスなんか誰が観たいんだ」と映画館での上映すら出来ませんでした。そんな行き場を失っていた『百合祭』を早く上映していただくのが仙台でした。

「百合祭上映委員会」を組織してくれ、主演の吉行和子さんとミッキーカーチスさんを招いて『百合祭』に光を当ててくださいました。そして

再び2007年、仙台市シルバーセンターで2日間の上映会を開催していただきました。

この時はNHKの取材も入り、観てくださった方々が「素晴らしい！こゝろ生きなくちゃね！」「私は82歳だけどまだまだ頑張る！」と口々に感想を述べてくださった姿に感激しました。

そして今年6月、二度『百合祭』が仙台で上映されます。13年の間に日本社会も変わりました。「高齢者の性」が当たり前になりつつあります。時代が『百合祭』に追いついてきたと言えるかも知れません。

ある意味、仙台の皆様が育てていただいたような『百合祭』です。ぜひこの機会にたくさんの方に観ていただきたいと思えます。すでに観てくださった方もたくさんいらっしゃると思いますが、もう一度、スクリーンの中の美しくてちょっぴりエッチな吉行和子さんとミッキーカーチスさんのセックスシーンに自分を重ね合わせてみませんか？年齢を重ねることを恐れず、いつまでも瑞々しく生きるために！

映画監督 浜野佐知



この年になると、男が少なくなるんだもの、早く死んじゃってさ！

映画ストーリー

刻んだシワの一本にも人生のプライド！女性たちの性エネルギーが再起動する

73歳の宮野理恵さん(吉行和子)をはじめ、老嬢ばかりが住むレトロな洋館の穂子(まりこ)アパルトに、ダンディで陽気な75歳の三好さん(ミッキーカーチス)が引っ越してきた。世間からは「お婆さん」としてしか扱われない彼女たちを、立派なレディ扱いして、華やかなリップサービス、時には手を握るなどのソフトタッチも試みる。これには、長い苦難の人生を歩んできた彼女たちも、大家の奥さん(正司歌江)を先頭に、すっかり魅惑され、甘い蜜に群がる蝶々の群れのよう。三好さんは、老嬢たちのサンクチュアリのアプリンス、光源氏として、一時期君臨する。宮野さんもまた、すっかり忘れていた体の奥の甘美な感覚

を取り戻し、三好さんとセクシュアルな接触を持った。若い頃のセックスとは様相が異なるが、体を重ねた時の柔らかな感触に陶然となる。しかし、次第に三好さんの意外な過去と実像が明らかになってくる。そして誰もが「自分とだけ」と思っていたのに、彼はとんだプレイボーイだった。すべてが明白になった時、彼女たちは驚き、怒るが、いつまでも「騙された！」などと恨み言

は言わない。三好さんに触発されるなかで、社会が押しつけ、自分たちも受け入れてきた「お婆さん」の役割やイメージを振り払い、自らの内の眠れる欲望に向かい合ったのだ。そして、いささかの躊躇もなく、果敢にへ生き直しを開始する。なかでも宮野さんと横田さん(白川和子)には、意外な展開が待っていた……。

「2001年作品」

[後援] 宮城テレビ放送 / 仙台リビング新聞社 東北ニュービジネス協議会

- 協賛 JA 全農みやぎ / 作並温泉 鷹泉閣 岩松旅館
- 会場 せんだいメディアテーク・スタジオシアター
- 入場料 前売り 1,000円(時間指定) 当日 1,200円
- お問い合わせ&チケットお申し込みは下記まで [百合祭]シネマ&トーク実行委員会 ヒューマン・ネットワーク仙台内 FAX 022-797-2306 E-mail hensyu@human-sendai.net

イベント概要

【映画】 吉行和子 ミッキーカーチス 正司歌江 白川和子
【出演者】 中原早苗 原知佐子 大方斐紗子 目黒幸子
【原作】 桃谷方子『百合祭』(北海道新聞文学賞受賞作 講談社刊)

●上映日時 2014年6月1日(日) 全3回

	映画上映	浜野監督トーク
午前の部	11時00分	12時40分
午後の部	14時30分	16時10分
夜間の部	18時30分	20時10分

※各回ともに開場時間は開演の30分前になります。

●主催 [百合祭]シネマ&トーク実行委員会 構成 ヒューマン・ネットワーク仙台 せんだい豊齢ネットワーク

入場者プレゼント!!

- その1 参加者全員に米どころ宮城のブランド「ササニシキ無洗米(2合)」をさしあげます。「米どころ宮城」を全国区のブランド米産地に押し上げた功労者(?)ササニシキの生誕50周年を記念してJA全農みやぎから提供されます。
- その2 来場者アンケートに応じて貰った参加者の中から抽選で2名、作並温泉 鷹泉閣 岩松旅館よりペア宿泊券(夕・朝食付 36,000円相当)がプレゼントされます。

※当選者は後日厳正なる抽選の上、発送をもって発表と致します

生きていたって、私たちにセックスアピールしてくれるような男でなきゃ、ね!





ヒューマン・ネットワーク仙台の「新しい風の仲間たち」を紹介します。

「新しい風」の出会いを求める皆さんのメッセージページです。
詳細は各企業のホームページやヒューマン・ネットワーク仙台のホームページの会員企業レポートページをご覧ください。

貞山運河 事典



ささ圭

手わざ蒲鉾で蘇るふるさと開上の味

1966年(昭和41年)佐々木圭司氏により創業。近海の魚介類を原料にした笹蒲鉾の製造販売が始まる。1994年(平成6年)社名を有限会社佐々木商店から株式会社ささ圭に改める。2011年(平成23年)東日本大震災で社屋・工場を全て流失するも、同年7月、唯一残った名取店を改造して笹蒲鉾の製造販売を再開。2012年(平成24年)9月、新社屋・工場完成。現社長は二代目佐々木圭亮さん。



▲社長の佐々木圭亮さん



TEL. 022-784-1239 FAX. 022-784-1250
ホームページ <http://sasakei.co.jp/>

ゆりあげ港朝市協同組合

閉上再生の第一声はゆりあげ港朝市から

開設30年の歴史を持つ「ゆりあげ港朝市」は、地域の人はもちろん、県外からも買い物に訪れる多くの人で賑わっています。震災後、内陸の商業施設の駐車場を借りていち早く営業を開始した「ゆりあげ港朝市」は、物資の供給だけでなく被災者の心に「明るい灯」を灯してくれました。2013年(平成25年)12月多くの人の支援を受け、元の場所に「ゆりあげ港朝市」がグランドオープン!



▲“せり市”体験で楽しみ倍増



TEL/FAX. 022-395-7211
ホームページ <http://yuriageasaichi.com/>

アド・フォト

婚礼や記念日などの記念撮影から広告写真撮影まで腕に自信あり!

“Create Future”を理念に、社会・未来を創る会社を目指しています。経済環境の変化と共に企業ニーズも複雑・多様化しており、様々なビジネスシーンから企業動向を肌で感じる我々であるからこそ、各々のニーズに合ったサービスやアドバイスが可能です。一人一人の社員が社会を創り上げる一員としての自覚を持ち、個々の仕事に取り組む事により、お客様の販売促進活動等の目的に合ったより優れた作品を創出できると考えています。



TEL. 022-265-7140 FAX. 022-714-8508
ホームページ <http://www.ad-photo.co.jp/>

EUビジネス

EU(欧州連合)に特化した事業コンサル、人材派遣業務で東北に貢献

国土は日本の11倍、28ヶ国が加盟し人口5億人に上るEU市場を、最新のEU現地情報をもとに様々な顧客のニーズに応えます。市場調査、投資案内、新規立ち上げなど支援業務、ビジネスマッチング。M&A、EU域内外の人材サービス(人材紹介・派遣)を主要業務に、プランニングそして実案まで戦略的パートナーとして60名の現地スタッフが手伝いします。



TEL. 080-3327-7369(日本代表小野直通携帯)
FAX. 03-3505-3994
ホームページ <http://www.eubusiness.jp/>

JA 全農みやぎ

食通のブランド「ササニシキ」「ひとめぼれ」生誕の地みやぎ

誕生から50周年を迎えた「ササニシキ」は、あっさりとした食感とおかずの味を引き立たせる香り豊かな風味から和食との相性が特によく、今でも根強い人気があります。また、宮城の主力品種「ひとめぼれ」は、粘り・つや・うまみ・香りのトータルバランスが良いことから、どんな料理にも合い、料理の幅を拓けてくれるお米と幅広い層から支持されています。「ササニシキ」「ひとめぼれ」、ぜひ食卓で宮城のおいしいお米をお楽しみください。



TEL. 022-264-8381 FAX. 022-261-7471
ホームページ <http://m-hozenmai.jp/>

キャリアヒューマン

「転職者の幸せこそ天職なり」

1992年(平成4年)に仙台を拠点に人材紹介業の草分けとしてスタート。「20年以上の活動実績があり、仙台の求人マーケットに『人材紹介』の存在価値を広め、1,000名以上の転職者のお世話をしています。企業からは戦力として役立つ事で喜ばれ、転職者と企業両方の喜びが私の喜びとして、地域に貢献して参りました。」と話す代表の夏谷繁さん。



▲社長の夏谷繁さん



TEL. 022-722-2241 FAX. 022-265-5760
ホームページ http://careerhuman.co.jp

「ふゆみず田んぼ」東北プランサービス

自然派集まれ! 田んぼの生き物たちとコメ作り体験塾

稲刈りの後の冬に田んぼに水を入れ、白鳥や水鳥に田んぼの草の根や種を食べて貰い雑草を少なくして、水鳥たちの糞を肥料にする農法です。夏場は無農薬・無化学肥料で育てます。ふゆみず田んぼには、貝エビ、ミジンコ、ヤゴなどの生き物がどんどん発生します。米と共に生き物も生産しているのです。そしてイナゴ・ホタル等の昔の風景再現に取り組んでいます。一緒に米作りにチャレンジしませんか!



▲昨年の田植え(5月)の様子



TEL. 090-2027-0074(鈴木要) FAX. 0229-39-1610
ホームページ <http://www.fuyumizu.com/>

東鳴子温泉 勸七湯

夏の家族旅行応援プラン

創業1784年(天明4年)東鳴子温泉の老舗旅館です。今年も夏期限定プランがおススメ。通常1泊2食付プラン7,500~13,000円のところ、素泊まりパックは一人3,500円から。素泊まり家族旅行プランは4人で10,000円より。期間は7月1日~9月30日。夏休みの親子のふれあいに最適です。限定商品なので必ず電話で予約確認を!



▲大浴場(美肌の湯)



TEL. 0120-83-3038 FAX. 0229-83-3495
ホームページ <http://kansiti.com/>

鷹泉閣岩松旅館

仙台駅よりJR仙山線並駅まで

快速で約40分で癒しの世界へ

創業218年、開湯当時の面影をそのまま残す四つの天然岩風呂は全国的に有名。仙台作並温泉発見の伝説を秘めた天然岩風呂。源泉の違う四つの岩風呂があり、それぞれが自噴掛け流し温泉です。この他にも女性専用露天風呂「香華の湯」、男女1箇所ずつの大浴場「不二の湯」が楽しめます。溪流の四季折々の美しさを背景に心まで暖めてくれるいで湯のひとつをお楽しみください。



▲岩松旅館の代名詞「天然岩風呂」



TEL. 022-395-2211
ホームページ <http://www.iwamatu-ryokan.com/>

一般社団法人フライキプロジェクト

大漁旗(フライキ)で東北の復興を発信しよう!

3.11で被災した東北6県250チームのラグビーチームに大漁旗(フライキ)を贈る活動をしている一般社団法人です。80年代日本ラグビーの全盛期、新日鐵釜石が前人未だの7連覇をかけた日本選手権決勝の国立競技場で、何旗ものフライキがトライの度になびいていた事が鮮明に思い出されます。2019年ラグビーワールドカップ日本大会の際に、岩手県釜石市の会場でスタンドに250チームのフライキを集結させ、大漁旗(フライキ)を一緒に振り東北の復興の証を世界に発信したいですね。



▲このフライキ(大漁旗)が東北を元気にします。



TEL. 090-1113-7253(園部)
FAX. 048-832-4240
ホームページ <http://www.furaiki.jp>

ヒューマン・ネットワーク仙台ではビジネスや人的交流の「新しい風」を求める会員を募集しています。広報や販促、マーケティング活動など様々なイベントや企画を通して異業種(異能)の交流をしてみませんか?

コミュニティビジネスを始めたい! 新規事業を立ち上げたい! 助成金の申請が複雑で分からない! 事業プランがあるが売り込みが分からない! など「ビジネスの入り口」で道に迷っているかた、新規事業を推進バックアップする仙台商工会議所・宮城県中小企業家同友会・宮城県中小企業団体中央会・宮城県商工会連合会・東北ニュービジネス協議会などの企業団体との情報連携でアシストします。

【お問い合わせ】一般社団法人 ヒューマン・ネットワーク仙台
〒980-0812 仙台市青葉区片平 1-1-3-405
電話 022-797-2305 Fax 022-797-2306
mail info@human-sendai.net

新規事業を推進バックアップする企業団体

- 仙台商工会議所
伊達な商談会担当復興支援チーム 022-265-8129
- 宮城県中小企業団体中央会
連携推進部連携推進課 022-222-5560
- 宮城県中小企業家同友会 022-355-2771
- 宮城県商工会連合会 022-225-8751
- 東北ニュービジネス協議会 022-261-5817